

おうとう(さくらんぼ)



主な加害種: スズメ、ヒヨドリ、ムクドリ、ハクビシン

ヒヨドリ、ムクドリはさくらんぼの実を丸ごと飲み込んでしまうため、さくらんぼの柄だけが残ることが多い。スズメは実をついばむため、実に傷が残っていたり、柄と種が残っていたりすることが多い。



加害種: スズメ

柄と種だけになっていたり、実に傷がついていたりするのはスズメの食痕の特徴

撮影: 竹内



加害種: スズメ

スズメは果肉をついばむので、写真のように実に傷がつくところが特徴。

撮影: 山口



加害種: ヒヨドリ

ヒヨドリは実を丸飲みしてしまうので、柄だけ残っている。

撮影: 山口